

特別展「富田伊織 新世界『透明標本』展」開催のお知らせ

2025年7月10日（木）～10月5日（日） 東広島市立美術館

—透ける姿に刻まれた、美しき生命の輝き—

このたび、東広島市立美術館で特別展「富田伊織 新世界『透明標本』展」を2025年7月10日(木)から10月5日(日)まで開催いたします。

富田伊織（1983-）は北里大学水産学部在学中に研究用の透明骨格標本に魅せられたことから独自に制作を始め、2008年に透明標本作家として活動を開始します。タンパク質を酵素で分解し肉質を透明、硬骨を赤紫、軟骨を青色に染色する骨格研究の手法をもとに、富田による卓越した技術によって芸術的表現まで高められた透明標本。その世界が生み出す生命の内なる美をご体感ください。



© 新世界『透明標本展』/Iori Tomita

開催概要

展覧会名 | 特別展「富田伊織 新世界『透明標本』展」

会 期 | 2025年7月10日（木）～10月5日（日）

時 間 | 9：00～17：00（入館は閉館30分前まで／ただし、7月10日（木）は10：00開館、7月26日（土）、8月16日（土）、9月13日（土）、10月4日（土）は19：00まで開館

休 館 日 | 月曜日（祝休日の場合は翌平日）

会 場 | 東広島市立美術館3階展示室

主 催 | 東広島市立美術館、中国新聞社

後 援 | 中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送（株）広島リビング新聞社、プレスネット、KAMONケーブル、FM東広島89.7MHz、尾道エフエム放送

観 覧 料 | 一般1000（800）円、大学生700（560）円*、75歳以上・高校生以下無料*

*学生証をご提示ください

（）内は当日券に限り20名以上の団体2割引／後期高齢者医療被保険者証・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、無料でご観覧いただけます。

ウィズこどもデー | 一般800円、大学生560円*

会期中の毎週土曜日、高校生以下のこどもを同伴する保護者（2名まで）は当日料金より2割引になります。

*学生証をご提示ください

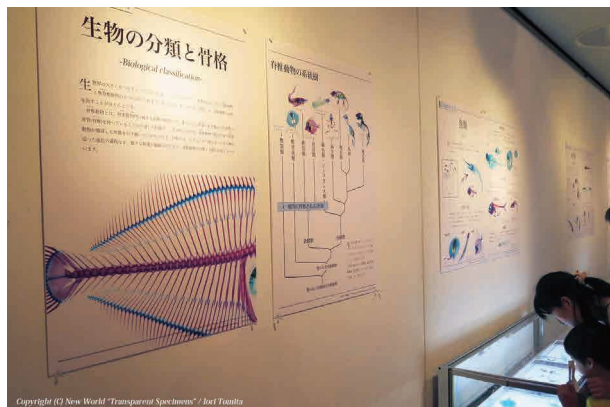
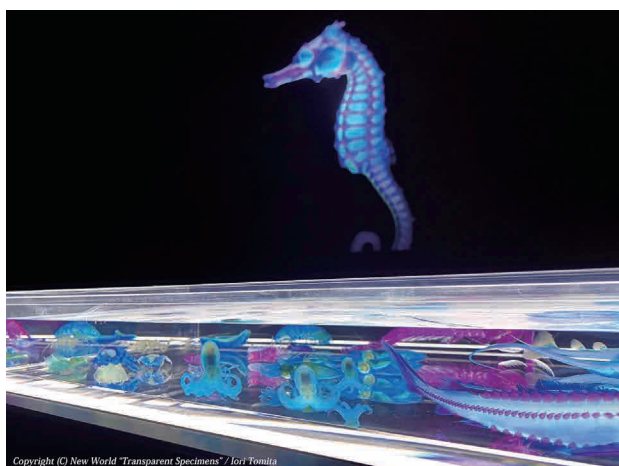
他の割引と併用不可

NEW WORLD "TRANSPARENT SPECIMENS" 『透明標本』展

みどころ

1. 透かしてみると世界が変わる

透明骨格標本は小さな生き物の骨格を研究するために確立された手法で、生き物の姿かたちがそのままの状態を観察できます。骨格には進化の過程や生きるための能力など多くの情報が詰め込まれています。哺乳類、両生類など生物の分類をもとに、学術的な観点から様々な生き物の骨格についてご紹介します。透かしてみると見えてくる、生き物が自然界で力強く生きる姿にご注目ください。



2. 生命の造形美

富田伊織の卓越した技術によって芸術性が高められた『透明標本』。長い年月をかけて進化した生き物の骨格は、洗練された造形の美しさがあらわれ、生命の輝きを放っています。

本展では『透明標本』をライトアップ展示するとともに、プロジェクターなどを用いた幻想的なアート空間でご覧いただけます。普段日常で見かける時とは異なる、生き物の根源的な姿との新たな出会いを楽しみながら、内なる美の世界をご堪能ください。

3. 光の演出と体験 初公開展示あり！

本展最終コーナーでは、音と映像による『透明標本』のライティングショーを展示します。色とりどりのライティングに照らされた『透明標本』の美しい姿が、神秘的な音色とともに暗い空間に浮かび上がります。また、東広島会場から初公開となる「光ラボ」が登場！タッチパネルでライティングの色を変化させる操作体験をしながら『透明標本』のさまざまな観察をお楽しみいただけます。

光と音、映像と『透明標本』が響き合う演出は必見です。



透明標本作家 富田 伊織 (1983-)

北里大学水産学部水産生物科学科卒業。北里大学在学中に、研究用の透明骨格標本に魅せられ独自に制作を始める。卒業後は岩手県で漁師見習いをしながら作品制作を続け、2008年から透明標本作家として活動を開始。日本国内はもちろん、世界中で注目を集めている。

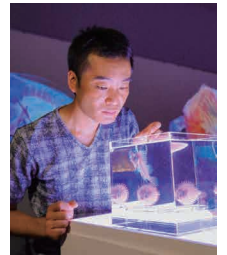


1 アーティストトーク

本展出品作家の富田伊織氏が鑑賞者とともに会場を巡りながら、『透明標本』の制作にまつわるお話や解説などを行います。

7月10日（木）11：00～11：30

講師 | 富田伊織（出品作家） 会場 | 3階展示室（申込不要・要観覧券）



2 ワークショップ「プラバンでアクセサリーづくり」

プラバンに色鉛筆で海の生き物を描き、焼成後に樹脂塗装で仕上げを行い透明感のあるアクセサリーをつくります。

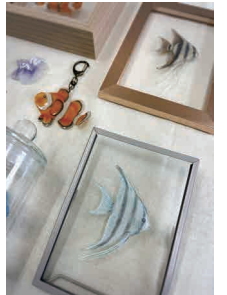
7月21日（月・祝）[1回目]10：00～12：00 [2回目]14：00～16：00

講師 | 西本ゆうこ（viola-viola 主宰） 会場 | 1階アートスペース

定員 | 各回 16名（事前申込制・参加無料）※1組4名まで申込可

対象 | 小学生以上（小学生は保護者同伴）

締切 | 2025年7月7日（月）必着



3 スティールパンコンサート

展覧会のテーマにあわせた楽曲ラインナップで、スティールパンの演奏によるロビーコンサートを行います。

7月27日（日）14：00～14：40

演奏 | 佐々木謙太郎&相澤彩絵（スティールパンデュオ）

会場 | 1階ロビー（申込不要・参加無料）



4 講演会「透明骨格標本が解き明かす研究の世界」

両生類の透明骨格標本を用いて生物学の研究を行っている広島大学両生類研究センター助教の田澤一朗博士に、標本が研究にどのように役立ち、生き物の体の形作りの仕組みやその進化が解き明かされていくのか、具体例を交えながらご講演いただきます。カエルのオタマジャクシの尾から後肢が生えた様子や、イモリ幼生の後肢骨格が徐々に背骨に接続されていく様子などの画像を紹介していただく予定です。

8月9日（土）14：00～15：30

講師 | 田澤一朗（広島大学両生類研究センター助教） 会場 | 1階アートスペース

定員 | 50名（事前申込制・参加無料）※1組4名まで申込可

締切 | 2025年7月26日（土）必着



5 ワークショップ「透明骨格標本で身近な生き物の骨格を観てみよう」

透明骨格標本を顕微鏡で覗いて身近にいる生き物の骨格を観察するワークショップです。

参加者には観察した標本1つをお持ち帰りいただきます。

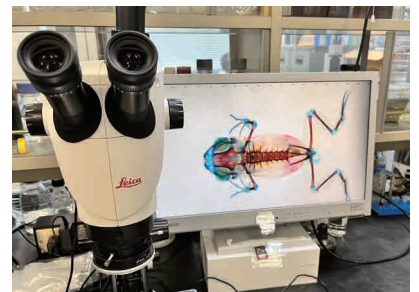
8月16日（土）14：00～16：00

講師 | 中西健介（広島大学両生類研究センター所属／広島大学大学院統合生命科学研究科修士2年）

協力 | 田澤一朗（広島大学両生類研究センター助教）

会場 | 1階アートスペース 定員 | 16名（事前申込制・参加無料）※1組2名まで申込可

対象 | 小学生以上（小学生は保護者同伴） 締切 | 2025年8月2日（土）必着



6 東広島市くららジュニアオーケストラ アンサンブルコンサート

東広島市くららジュニアオーケストラメンバーによるアンサンブル演奏です。展示からイメージした楽曲をお届けします。

9月15日（月・祝）[1回目]10:00～10:30 [2回目]14:00～14:30

演奏 | 東広島市くららジュニアオーケストラ 弦楽・木管アンサンブル

会場 | 1階ロビースペース（申込不要・観覧無料）



東広島市立美術館 広報用画像申込書

■FAX 082-430-7118 ■E-mail 2636026@izumi-techno.jp（東広島市立美術館 指定管理者 (株)イズミテクノ）

| 申し込みフォーム | | | |
|------------|---------|--------|-------|
| 貴媒体名 | | | |
| 貴社名/部署 | | | |
| ご担当者名 | | E-mail | |
| ご住所 | 〒 | | |
| ご連絡先 | TEL | FAX | |
| 放送日 | 年 月 日 | 掲載号発売日 | 年 月 日 |
| 放送/掲載内容 | | | |
| 画像データの必要期限 | 年 月 日まで | | |

※上欄にご記入いただいた個人情報は、広報用画像貸出の目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

| 広報用画像一覧掲載ご希望の画像（□にチェックをいれてください） | | | | | |
|---------------------------------|---|-------------------------------|---|-------------------------------|---|
| ① <input type="checkbox"/> |  | ④ <input type="checkbox"/> |  | ⑦ <input type="checkbox"/> |  |
| ② <input type="checkbox"/> |  | ⑤ <input type="checkbox"/> |  | ⑧ <input type="checkbox"/> |  |
| ③ <input type="checkbox"/> |  | ⑥ <input type="checkbox"/> |  | ⑨ <input type="checkbox"/> |  |

<画像使用に際しての注意>

- ・本展覧会広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展覧会期終了までとなります。
使用後はデータの破棄をお願いいたします。ただし、本展のレビュー記事についてはこの限りではありません。
- ・画像の二次使用はご遠慮ください。
- ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には下記の画像クレジットを必ずご掲載ください。
- ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・改変はご遠慮ください。
- ・概要など確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で本展覧会広報事務局（申請先と同じ）までお送りいただきますようお願いいたします。
- ・掲載及び放送後は、お手数ですが、掲載誌・同録DVDを広報事務局へ1部ご送付願います。